

『新しい文化施設でやってみたいこと！』ご意見のまとめ（抜粋版）

	春 (3~5月)	夏 (6~8月)	秋 (9~11月)	冬 (12~2月)	通年	
午前部	A	【お祭り】 ・桜祭り ・お花見 【その他】 ・絵の展示 ・季節感を感じる催し等	【お祭り】 ・夏祭り ・屋台、夜市 【イベント】 ・様々なジャンルが楽しめるステージ ・注目を集める催し ・世代間を超えて、子どもから高齢者まで楽しめるイベント	【イベント】 ・ダンス、美術、音楽 ・伝統芸能（豊年踊り等） ・俳句大会	【イベント】 ・クリスマスイベント ・お子さんや様々な人が楽しめるイベント ・成人式	【イベント】 ・歌手を呼ぶイベント（鑑賞事業） ・立地を活かした大きな大会【その他】 ・腰掛けられる自由なスペースで集う ・体操など軽運動 ・気軽に遊べる
	B	【イベント】 ・愛媛県吟詠大会大洲開催（600名規模） ・春のコンサート（大洲ふじかけコーラス）	【イベント】 ・大洲吟詠会発表会（200名程度・青少年参加など）	【イベント】 ・親子のコンサート ・大洲市民音楽祭 ・音楽ライブ配信【学校】 ・小学校音楽祭 ・美術展・華道展 ・各学校の文化祭 ・各学校の交流を促すイベント	【イベント】 ・少年少女合唱団クリスマスコンサート	【イベント】 ・オーケストラ公演 ・多世代交流イベント ・屋外イベント【その他】 ・周辺施設との連携 ・地元のもの食べられる以外 ・Wi-Fi環境での多目的利用
午後部	A	【お祭り】 ・桜祭りの茶会 【イベント】 ・入学式・卒業式 ・思い出としてホールや掲示板を利用 ・ピアノの発表会	【イベント】 ・タペのクラシック音楽 ・加1内でのフジギ ・プロの演奏鑑賞 ・他の学校と合同練習【学校】 ・学校茶道（中学生） ・吹奏楽のコンクール	【お祭り】 ・もみじ祭り（お茶会） 【イベント】 ・文化祭（お茶会）	【イベント】 ・プロの演奏を鑑賞したい ・ピアノの発表会【学校】 ・吹奏楽のコンクール	【イベント】 ・書道、絵画等展示 ・屋外イベント【その他】 ・ネット環境での多目的利用
	B	【イベント】 ・屋外のワークショップ ・子どもたちと隠れ家・木や竹の楽器づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導【学校】 ・吹奏楽定期演奏会	【イベント】 ・楽しい科学実験（大洲盆地の霧、脇川あらし）	【イベント】 ・屋外のワークショップ、隠れ家づくり ・学生向けの楽器クリニック、楽器指導【学校】 ・近隣中学校の文化祭（動画配信）	【イベント】 ・お正月 能楽	【イベント】 ・バレエ ・日本舞踊 ・学生参加のミュージカル ・ピアノ発表会 ・各種コンサート ・スポーツ選手の講演会 ・庭園にアート作品 ・俳句大会 など

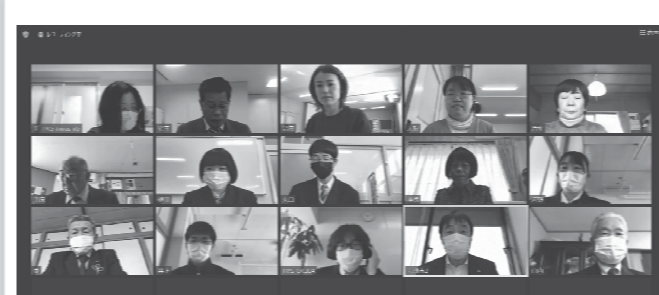
大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップ



第1回  
『新しい文化施設でやってみたいことを考えよう！』

発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

“みんなで考える市民ワークショップ”がスタート！！  
新しい文化会館に対する皆様の想いをたくさんいただきました！



午前部の様子

大洲市では、老朽化した市民会館の整備について「愛媛たいき農業協同組合移転後の用地」を建設候補地として決定し、市民の皆様の想いを力に、令和3年2月20日（土）、第1回大洲市民文化会館（仮称）をみんなで考える市民ワークショップを開催しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、参加者全員の安全を第一に、学校や自宅からの「完全オンライン化」により、本ワークショップを実施しました。

第1回目のテーマは「新しい文化施設でやってみたいことを考えよう！」です。

まず、2チームに分かれて「こんなことがしたい！」「こんなイベントがあったらいいな！」などの意見を、画面上に表示した年間スケジュールへ貼り付けていく作業を行いました。

吟詠大会や俳句大会、お茶会、ピアノ発表会、お祭り、文化祭、クリスマスなど、子どもから大人まで楽しめるようなイベント・演奏会のほか、市民の交流を目的とした楽器指導や市民参加型の屋外ワークショップなど、新しい施設への想いを膨らませながら話し合いが進み、完成した年間スケジュールをチームごとに発表しました。



午後部の様子

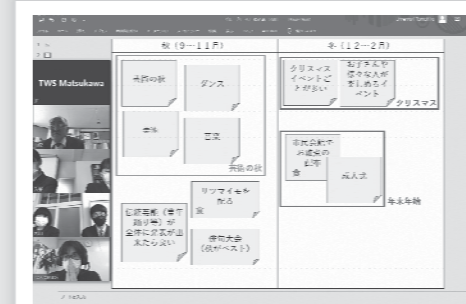
初ワークショップを終えて・・・

今回の「ワークショップ」は、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、対面でのワークショップは難しいため、開催方法を再検討し、『完全オンライン化』により実施しました。

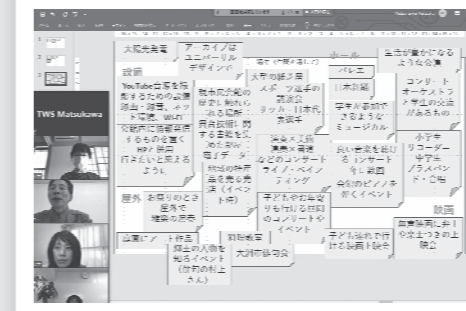
初の試みであったため、不安を抱えての開催となりましたが、皆様の温かいご協力により、第1回目を終えることが出来ました。ありがとうございました！

今回のワークショップは、3月20日（土）。テーマは、「新しい文化施設にほしい機能、諸室を考えよう！」を予定しています。

次回のニューズレターもお楽しみに♪



発表の様子



今回のワークショップでは、イベントだけでなく、「休憩できる自由なスペース」や「日常的に憩える場」など、ホール以外の利用方法なども挙げられました。

今回は、中学生・高校生の参加もあり、世代間での意見交換から、様々な角度・視点より「新しい文化施設でやってみたいこと」について、活発な意見交換がされ、あっという間に2時間が終了しました。

ワークショップ『なんでもアンケート』より、皆様のご意見や感想！（抜粋）

文化の向上、様々なメッセージを発信していける楽しい場所になるよう願っています

他の人の意見も聞くことで、自分の知らなかったことも知ることができました。

資料が事前に配布されると意見をまとめやすいです。

市民文化会館がたくさんの方が集まる施設になってほしい。

どんな市民文化会館ができるのか、今からワクワクしています！

もっと時間が欲しい。若い人の意見をもっと聞けたらいいと思いました。

中高生の意見をまだまだ聞いてみたい